

# 令和7年度 第2回進路説明会

令和7年10月18日(土) みらい学園中等部

# 本日の流れ

- I 進路選択に向けて (P.1)
- II 都立高校の入試について (P.3)
- III 都立産業技術高等専門学校について (P.16)
- IV 私立高校について (P.18)
- V 就職について (P.22)
- VI 進路決定までの今後の流れ (P.23)
- VII その他 (P.24)

I

進路選択に向けて

# 進路決定までの おおまかなスケジュール

	各家庭 中学校	都立高校	私立高校	国立高校	高等専門学校	サポート校 高等専修学校	就職
10月	進路希望調査(8日～16日)						
11月	三者面談 4日～7日 進路希望調査(17日～26日) スピーキングテスト(23日)				学校説明会等 (多くの学校で予約が必要になります。)		適性検査
12月	三者面談 12月1日～12月5日						職業相談 開始
1月	各入試の ・出願準備 ・受験 ・合否発表 ・入学手続き	推薦入試 26日, 27日	推薦入試 22日頃～			各校で入試日程やシステムが異なります。志望する場合は早めにご相談ください。	推薦開始
2月		一般1次 21日	一般入試 10日頃～	国立入試 13日			選考開始
3月	卒業式(18日)	一般2次 10日	定員に満たなかった学校の 2次募集 (随時)				就業(4月1日～)

各校で入試日程やシステムが異なります。志望する場合は早めにご相談ください。

## Ⅱ 都立高校の入試について

# 都立高校の入学者選抜について

**1 推薦に基づく選抜**

**2 学力検査に基づく選抜**

**( 第1次募集 ・ 第2次募集 )**

**※令和8年度より全日制の分割募集廃止**

# 1 推薦入試

- **一般推薦**
- **文化・スポーツ等特別推薦**
- **理数等特別推薦**

# 推薦に基づく選抜について

## ＜目的＞

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの中社会にあって生徒たちに必要な力を評価し、選抜する。

## ＜応募資格＞

- ①志願する都立高校を第1志望とする者。（合格したら必ず入学する者）
- ②一般推薦（文化・スポーツ等特別推薦）に志願する意思があり、在学している中学校の校長の推薦を受けた者

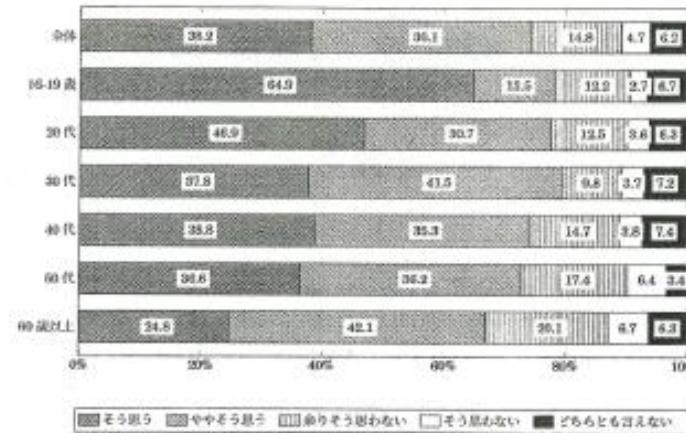
近年、国際紛争や自然灾害の発生、科学技術の進化など、変化の激しい社会となっています。この変化の激しい社会を生き抜くために、高校生として、どのような力を身につけ、どのような役割を果たしたいと考えますか。自身の経験や見聞を踏まえ、あなたの考えを五百四十字以上六百字以内で述べなさい。

(注意) 作文用紙は、縦書きに使用し、作文の題名、氏名、中学校名は書かない」と。

次の資料1、資料2を見て、右のページの問い合わせに答えなさい。

資料1

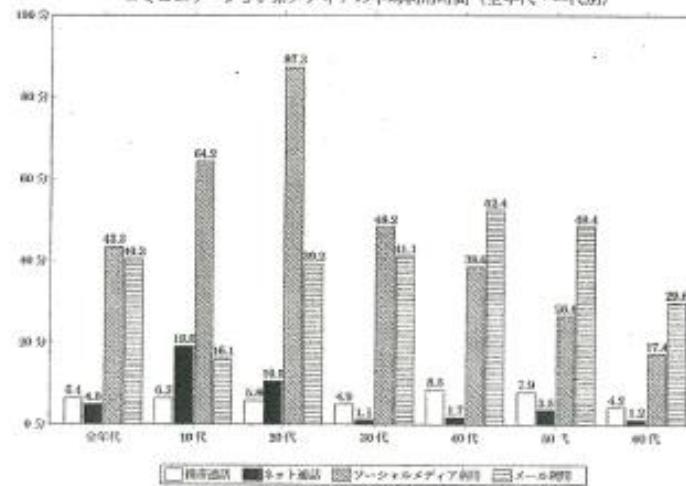
コミュニケーションの力を上げたいか (年齢別)



平成30年3月2日文化審議会国語分科会「分かり合うための普通コミュニケーション」(報告)により作成

資料2

コミュニケーション系メディアの平均利用時間 (全年代・年代別)



総務省「令和4年度接続通信メディアの利用動向と接続行動に関する調査報告書」により作成

1

資料1から読み取れることを具体的な数字を入れて、70字以上100字以内で説明しなさい。

2

資料2はコミュニケーション系メディアの平均利用時間を年齢別に表したものである。資料を参考にして、インターネットにおけるコミュニケーションについてどのように考えるか。具体例に基づき、あなたの考えとそのように考える理由を560字以上700字以内で述べなさい。

## 「発想・表現検査」問題

左に示した **□** から **□** までの素材のうち **□** と **□** を選び、それに関連するテーマを設定し、表現しなさい。ただし、表現形式は次の(A)または(B)どちらか一方を選びなさい。

(A)すべて文章で表現する。文章は**六〇〇字以上八〇〇字以内**とする。【解答用紙**A**面に解答しなさい】  
(B)文章と、文章以外の表現方法(絵・図形・記号・図面など)を組み合わせて表現する。  
文章は**二〇〇字以上四〇〇字以内**とする。【解答用紙**B**面に解答しなさい】

- \* 解答は必ず**A**面か**B**面のどちらか一方に書きなさい。誤って両面に解答した場合は、不要な面の解答を消しゴムで消すか、解答の上に大きく×と書きなさい。
- \* 文章が指定した字数の範囲内でない場合は、減点の対象となるので注意する(+)。
- \* 「選んだ素材の番号」と、「設定したテーマ」を解答用紙の指定された欄に書きなさい。
- \* 選んだ素材の番号またはテーマが記入されていない場合は、減点の対象となるので注意する(+)。
- \* **受検番号**を解答用紙の決められた欄に書きなさい。

**①**



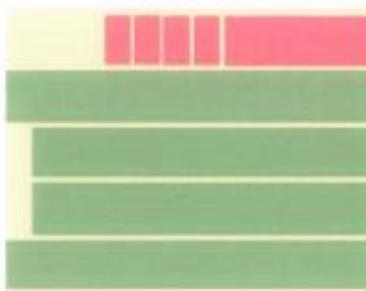
**②**



**③**



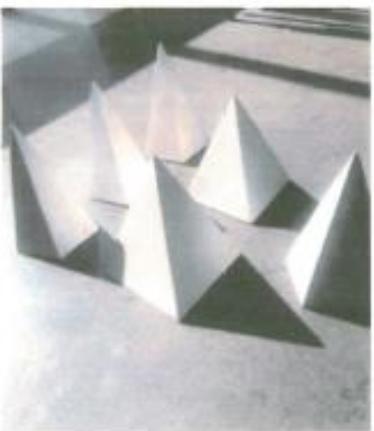
**④**



**⑤**



**⑥**



	調査書	個人面接	小論文・作文	実技検査
大崎	450	250	作文200	
田園調布	375	125	小論文250	
つばさ総合	400	200		200

## 実技検査について

- 絵や図形、キーワードなどの素材が示される。その中から  
1点を選び、それに関連するテーマを設定し、表現する。  
(発想・表現検査)

# 文化・スポーツ等特別推薦

## ●近隣実施校

種目	実施校
バスケ	大崎、目黒、美原
硬式野球	雪谷、大崎、大森、目黒
バレー	美原、深沢
サッカー	美原、鷺宮
卓球	大田桜台
合唱	八潮
吹奏楽	杉並

## 理数等特別推薦

新しい価値を生み出す創造性など、変化し続ける社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜を行う。

### ●近隣実施校

実施校

立川、科学技術

# 出願時必要書類

- ・ **推薦書(一般・特別)**…中学校で作成
- ・ **入学願書**…インターネットによる手続き
- ・ **自己PRカード**…各自で記入 (p.29 参照)
- ・ **入学考查料**…2,200円  
※出願時、領収書をアップロード

# 推薦入試の主な日程

出願期間	検査実施日	合格発表日
<p>(志願者情報入力期間) <b>12/19(金)</b> ～<b>1/16(金)</b></p> <p>(書類提出期間) <b>1/9(金)</b> ～<b>1/16(金)</b></p>	<p><b>1/26(月)</b> <b>1/27(火)</b></p>	<p><b>2/2(月)</b></p>

# 推薦入試の合否判定

調査書	集団討論 個人面接	小論文 作文	実技椰査	その他学校が 設定する検査
-----	--------------	-----------	------	------------------

総合成績

# 2 第1次募集・ 分割前期募集

# 主な日程

出願期間	取下げ 再提出	検査実施日	合格発表日
<p>(志願者情報入力期間) <b>12/19(金)</b> ～<b>2/5(木)</b>  (書類提出期間) <b>1/30(金)</b> ～<b>2/5(木)</b></p>	<p><b>2/12(木)</b> <b>2/13(金)</b></p>	<b>2/21(土)</b>	<b>3/2(月)</b>

# 出願時必要書類

- ・ **調査書**…中学校で作成
- ・ **入学願書**…インターネットによる手続き
- ・ **自己PRカード**…面接実施校のみ出願時に提出
- ・ **入学考查料**…2,200円  
※出願時、領収書をアップロード

# 志願変更について

(取り下げ:2/12、再提出2/13)

願書提出後、**1回に限り志願の変更**ができる。  
ただし、願書を取り下げた高校の**同一学科に**  
**再提出することはできない**。また、同一校内の  
同一学科相互間の志望順位の変更もできない。

## ＜志願変更ができる例＞

例1：雪谷高校の「普通科」へ出願後、田園調布高校の「普通科」へ変更。

例2：八潮高校の「普通科」に出願後、芝商業高校の「商業科」へ変更。（逆也可）

例3：農業高校の「農業に関する学科」の食品科学科に出願後、農業高校の「家庭に関する学科」の食物科へ志願変更する。（逆也可）

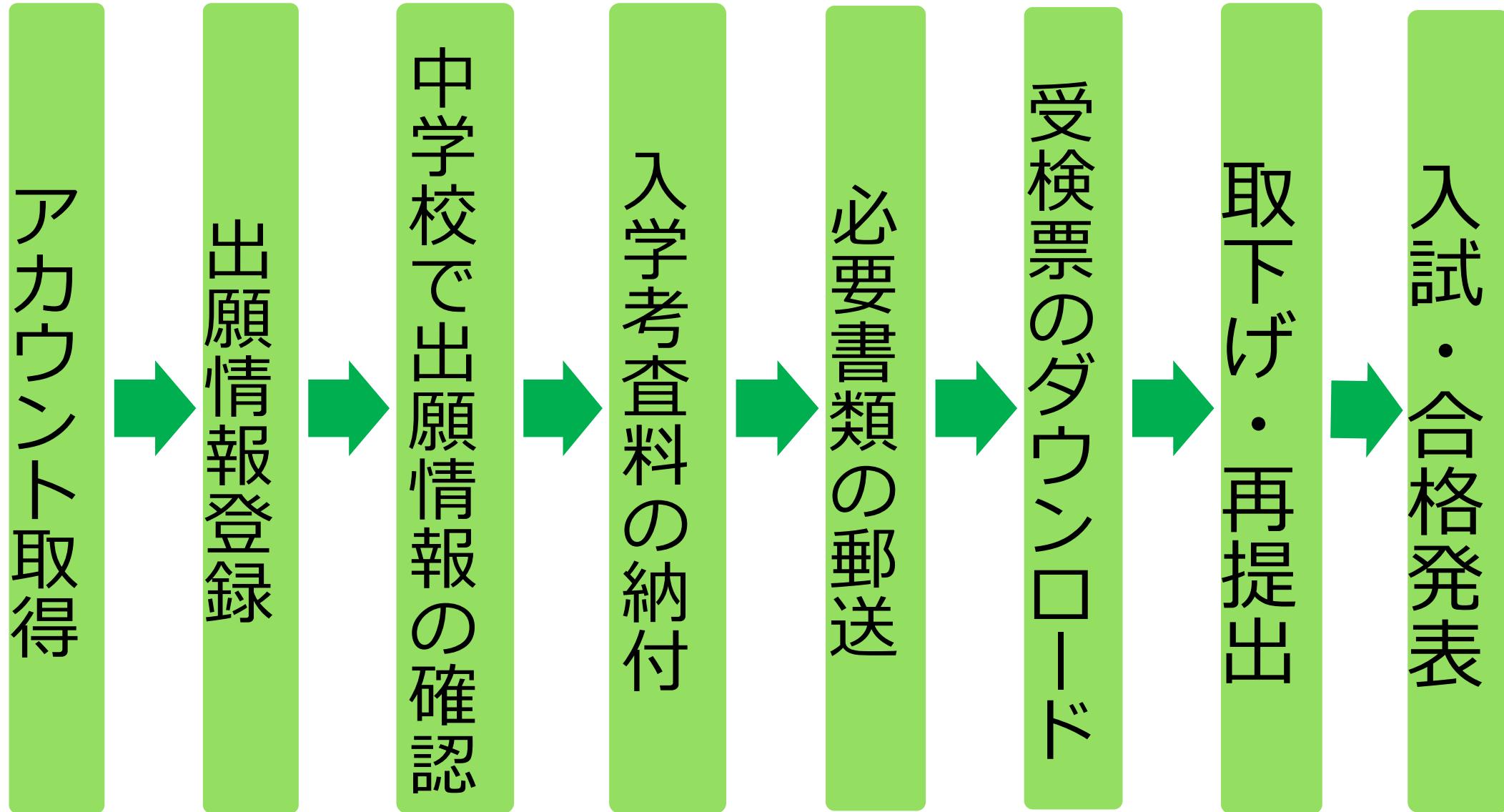
## ＜志願変更ができない例＞

例1：園芸高校の「農業に関する学科」の動物科を第1希望として出願後、園芸高校の「農業に関する学科」の食品科を第1希望として再提出する。

例2：エンカレッジスクールの蒲田高校に出願後、チャレンジスクールの六本木高校に再提出する。

※全日制からチャレンジスクール・定時制への変更は不可。

# インターネット出願



# 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J)

# 中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)

- ・中学校は、スピーキングテスト結果として提供を受けた、**6段階の評価**を、生徒の調査書に記載します。
  - ・テスト結果は、**第1次募集・分割前期募集**において活用します。

中学校英語スピーチングテスト(ESAT-J)の結果

調査書は「諸活動の記録」欄内に記載する。

# 評価点数化について

スピーキング テスト結果	A	B	C	D	E	F
都立入試で 扱う点数	20点	16点	12点	8点	4点	0点

# テスト日程

実施日	会場	追再試験日
11月23日(日)	都立高校、 大学など	12月14日(日)

# 合否の判定方法

# 合否判定(1020点満点)

比率	学力考查(5科)	調査書点	ESAT-J
7:3	700点 (当日の得点×1.4)	300点	20点
6:4	600点 (当日の得点×1.2)	400点	20点

# 調査書得点(換算内申点)

学力考查	検査実施教科	検査未実施教科
<b>5科</b>	<b>国数英社理は1倍</b>	<b>その他教科2倍</b>
<b>3科</b>	<b>国数英は1倍</b>	<b>その他教科2倍</b>

# 換算内申点算出例

国語	数学	英語	社会	理科	音楽	美術	保体	技家	9科計
3	4	4	3	4	5	3	4	5	35/45

↑素内申

＜学力検査が5教科の高校を受験する場合＞

$$(3+4+4+3+4) + (5+3+4+5) \times 2 = \text{『52』} \leftarrow \text{換算内申点} \\ \text{国 数 英 社 理} \quad \text{音 美 保 技家} \quad (\text{満点65})$$

＜学力検査が3教科の高校を受験する場合＞

$$(3+4+4) + (3+4+5+3+4+5) \times 2 = \text{『59』} \leftarrow \text{換算内申点} \\ \text{国 数 英} \quad \text{社 理 音 美 保 技家} \quad (\text{満点75})$$

# 調査書得点

- 300点満点の場合
- 400点満点の場合

$$\frac{(\text{自分の換算内申})}{(\text{換算内申の満点})} \times 300$$

$$\frac{(\text{自分の換算内申})}{(\text{換算内申の満点})} \times 400$$

## 最終得点(5科入試、7:3の場合)

国	数	英	社	理	音	美	体	技 家	素内 申	換算 内申	当日 得点	ESAT - J
3	4	4	3	4	5	3	4	5	35	52	340	18

$$\frac{52}{65} \times 300 + 340 \times 1.4 + 18 = 734$$

1020 点

調査書得点(240点) 学力考查得点(476点)

# 3 第2次募集・ 分割後期募集

# 分割後期募集

一般選抜における募集を、あらかじめ前期と後期に分けて募集する制度。

**令和8年度実施校**…一橋、浅草、荻窪、砂川、八王子拓真のみ

# 第2次募集

第1次募集の結果、入学手続者数が募集定員に達しない高校が実施する募集。

- ・募集がある場合、1校に限り出願可能
- ・すでに都立高校、都立高専に合格している者の出願は不可

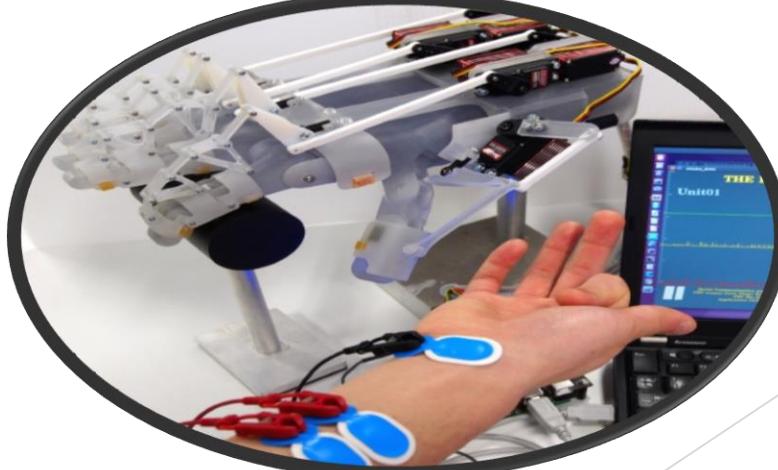
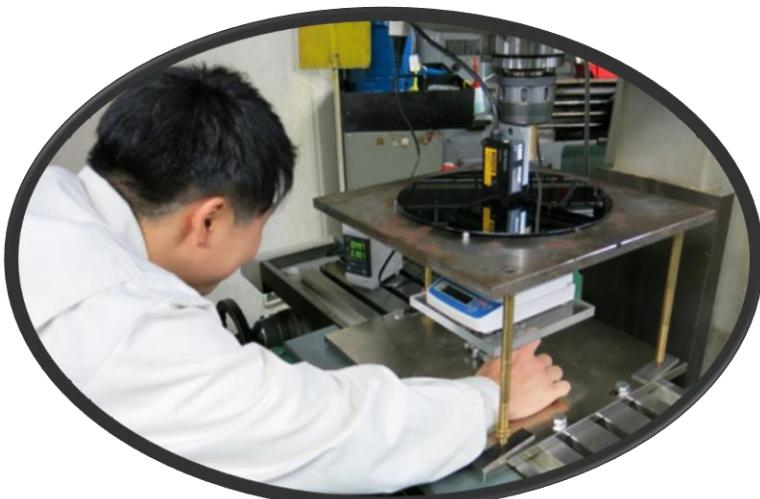
# 主な日程

出願期間	取下げ 再提出	検査実施日	合格発表日
3/5(木)	3/6(金) 3/9(月)	3/10(火)	3/13(金)

### Ⅲ 都立産業技術専門学校

# 都立産業技術専門学校について

- ・5年一貫の教育で、実践的な技術と専門知識を身に付けることができる。
- ・卒業すると短大卒業と同等の準学士の称号が与えられ、大学3年生への編入が可能。



# 入試情報

	出願期間	検査実施日	合格発表日
<b>推薦に基づく入試</b>	<p>【志願者情報入力期間】 <b>12/19(金)～1/16(金)</b></p> <p>【書類提出期間】 <b>1/9(金)～1/16(金)</b></p>	<b>1/27(火)</b>	<b>2/2(月)</b>
<b>学力検査に基づく入試</b>	<p>【志願者情報入力期間】 <b>12/19(金)～2/5(木)</b></p> <p>【書類提出期間】 <b>1/30(金)～2/5(木)</b></p>	<b>2/13(金)</b>	<b>2/19(木)</b>

入学考查料	入学科	授業料(年額)
<b>12,600円</b>	<b>42,300円(都民)</b>	<b>234,600円</b>

## 応募資格の制限について

学力検査においては、都立高校との日程が異なるため、併せて出願することができるが、

**都立高専に合格した場合は都立高校の受検は認められない。**

# IV 私立高校について

# 私立高校の入試について

**1 推薦入試**

**2 併願優遇**

**3 一般入試**

# 1 推薦入試

## 〈受験資格〉

- ・その高校への進学を強く希望し、**第一志望**とする者
  - ・**御園中の推薦基準を満たし**、校長が推薦する者
  - ・各高校が定める推薦基準に当てはまる者
- ※12月15日～の私立入試相談で、中学校と高校で出願の内諾をうける必要がある。

# 入試情報

出願期間	試験日
1/15(木)～	1/22(木)～

## 出願時書類

- ・推薦書(各高校で定めた書式)
  - ・入学願書
  - ・調査書(高校指定のものがある場合)
  - ・入学考查料
- ・各高校で指定された書類
- 各自で  
準備が必要

## 2 併願優遇

- ・**第一志望**が他の高校で、その高校が不合格だった場合に進学する約束をもとに一般入試で優遇を受けられる制度。

### 〈受験資格〉

- ・**御園中の推薦基準を満たし**、校長が推薦する者
  - ・各高校が定める基準に当てはまる者
- ※推薦入試同様、私立入試相談での出願の内諾が必要。

### 3 一般入試

出願期間	試験日
1/25(日)頃～	2/10(火)頃～

### 出願時書類

- ・入学願書
- ・調査書(高校指定のものがある場合)
- ・各高校で指定された書類
- ・入学考查料

# 発表と手続き

- ・結果は試験当日～2日後で発表される場合が多い。
- ・結果発表後1～2日後に手続きを締め切る場合が多いため忘れないよう注意すること。
- ・併願優遇を受ける者は、手続きをすると都立の結果発表まで入学手続きを延期できることが多いので、確認し、担任に伝えておくこと。

# ◎通信制高校について

## 《特色》

- ・添削指導、面接指導等の方法で、通信による教育を行う課程を有する、自宅での学習が主となる学校。
- ・レポート、スクーリング、前期・後期の試験による単位認定。(例:在籍3年以上で74単位以上取得)
- ・私立の通信制高校は、様々な形態の学校があります。(在宅コース・通学コースなど)見学会・説明会等に参加して、自分に合う学校を選択しましょう。

# V 就職について

# 就職までの流れ(昨年度)

月	予定
10月	適正検査
11月	職業相談開始
1月1日～	推薦開始
1月10日～	選考開始
4月1日～	就業開始

## VI 進路決定までの今後の流れ

# 今後の進路指導の流れ

10/10～	第2回進路希望調査	・受験校の 絞り込み
11/4～	第2回 三者面談	・受験方法の確認
11/17～	第3回進路希望調査(最終)	・私立受験校の 決定
12/1～	第3回 三者面談(最終)	・都立受験校の確認

## ≪11月の面談（志望校・受験方法の確認）≫

### 都立が第1志望の場合

①推薦受検を → する・しない

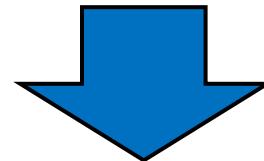
②私立の併願優遇を → 受ける・受けない

### 私立が第1志望の場合

→ 推薦受験か、一般受験か

≪12月上旬（評定通知）≫

担任より、**3科、5科、9科**の**合計**をお知らせします。



≪12月の面談（志望校決定）≫

11月の面談内容と、通知された評定の値をもとに**志望校を決定**します。

# VII その他

# 1 調査書の作成について

- ・調査書作成願いの提出
- ・私立高校で独自の調査書がある場合は、  
早めに取得し、担任へお預けください。

## 2 獎学金について

- ・特待生制度
- ・東京都私学財団
- ・受験生チャレンジ支援貸付制度